

事業評価票

147	中学校英語教育の推進 (教育庁指導部／一般会計)	事業開始	平成 25 年度
		事業終期	平成 30 年度

【局評価】

1	どのような経緯で事業を始めたか、何をを目指すのか
<p>○ 平成27年6月に文部科学省が発表した「生徒の英語力向上推進プラン」において、グローバル化の進展の中で英語力の向上が重要であり、次期学習指導要領に向けて小・中・高一貫した英語教育や英語教育強化のための改善が必要であることが示された。</p> <p>○ 今後の中学校英語教育を進めるにあたっては、次期学習指導要領の改訂を見据えた具体的な取組を推進し、生徒の英語力の向上を図る。</p>	
根拠法令等	教育基本法、学校教育法、学習指導要領

2	どのように取り組み、どのような成果があったか
<p>○ 平成27年度において、「中学校英語・パフォーマンステスト実施の手引き」を作成し、都内の全公立中学校に配布した。</p> <p>○ 学習評価について、筆記テストだけではなく、スピーチやインタビューテスト等のパフォーマンス評価や観察等を取り入れていくことの必要性を周知した。</p> <p>○ これらの取組を通して、指導方法の見直しを図り、生徒の英語力の向上を図っている。</p>	

【財務局評価】

5	財務局として、成果や課題などについて、どう考えたか
<p>○ 生徒の英語力の向上に向け、小・中一貫した英語教育の実現や、英語教育の強化を図るためには、英語教育の更なる見直しが必要である。</p> <p>○ 学習指導要領の改訂に向けた国等の動向も踏まえながら、事業効果を見極めた上で英語教育を充実していく必要がある。</p>	

3	どのような課題や問題点があったか
<p>○ 次期学習指導要領を見据えた取組を一層充実させるため、小学校英語との円滑な接続を図るとともに、中学校では英語4技能を重視した指導、特に表現力の向上を目指した指導を行う必要がある。</p> <p>○ そのためには、中学校の英語の指導の更なる見直しや、生徒の発話を増やす工夫を展開することが必要である。</p>	

4	局として、事業をどうしていきたいか																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">拡大・充実</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">見直し・再構築</td> <td style="width: 25%;">移管・終了</td> <td style="width: 25%;">その他</td> </tr> </table>		拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他																	
拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他																			
<p>○ 既に小学校英語教育に取り組んでいる地区を「中学校英語教育推進モデル地区」に指定し、小中一貫した指導内容や評価方法の作成など、中学校英語教育の先駆的な取組を推進する。さらに、その成果を他の自治体に普及する。</p> <p>○ 有識者や区市町村教育委員会及び中学校校長会等と連携し、国の答申を踏まえた今後の指導の在り方について、検討するための組織を設置する。</p> <p>○ 生徒の「話す力」の向上を目指し、パフォーマンステストの普及・啓発を行うため、テストの実施方法を紹介するDVDを作成するとともに、中学校英語科教員全員を対象とした研修を実施する。</p>																						
歳入	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">27年度決算額</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">-</td> <td style="width: 10%;">千円</td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 30%;">27年度決算額</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">39,877</td> <td style="width: 10%;">千円</td> </tr> <tr> <td>28年度予算額</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td>千円</td> <td style="text-align: center;">歳出</td> <td>28年度予算額</td> <td style="text-align: center;">618,828</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>29年度見積額</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td>千円</td> <td></td> <td>29年度見積額</td> <td style="text-align: center;">720,603</td> <td>千円</td> </tr> </table>	27年度決算額	-	千円		27年度決算額	39,877	千円	28年度予算額	-	千円	歳出	28年度予算額	618,828	千円	29年度見積額	-	千円		29年度見積額	720,603	千円
27年度決算額	-	千円		27年度決算額	39,877	千円																
28年度予算額	-	千円	歳出	28年度予算額	618,828	千円																
29年度見積額	-	千円		29年度見積額	720,603	千円																

6	29年度予算で、どのように対応したか				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">拡大・充実</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">見直し・再構築</td> <td style="width: 25%;">移管・終了</td> <td style="width: 25%;">その他</td> </tr> </table>		拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他
拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他		
<p>○ 経費を一部精査した上で、所要額を計上する。</p>					
歳入	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">29年度予算額</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">-</td> <td style="width: 10%;">千円</td> </tr> </table>	29年度予算額	-	千円	
29年度予算額	-	千円			
歳出	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">29年度予算額</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">701,203</td> <td style="width: 10%;">千円</td> </tr> </table>	29年度予算額	701,203	千円	
29年度予算額	701,203	千円			